

*当リリースは、3月1日にフォルヴィアがフランスで発表した英文リリースの抄訳です
2025.03.11

マーティン・フィッシャー、フォルヴィアの最高経営責任者（CEO）に就任

パトリック・コラーの後任として、マーティン・フィッシャーが本日付でフォルヴィアの最高経営責任者（CEO）に就任いたしました。2024年12月6日付で副最高経営責任者（Deputy CEO）に就任し、その後の3か月間を移行期間として、継続性を確保するとともに、職務移管を順調に進めてまいりました。

このたび、マーティン・フィッシャーが経営トップに就任することにより、フォルヴィアの新時代が始まることとなります。フォルヴィアは、テクノロジーの先駆者としての立場をいっそう強固なものとし、世界のモビリティ市場においてさらなる成長を加速していくことをめざしています。

マーティン・フィッシャーは世界の自動車業界において25年を超える経験を有し、さまざまな市場環境を通じてビジネスを牽引し、高収益を実現してきました。専門とする分野は、先進エンジニアリング、産業最適化、デジタルトランスフォーメーションにわたり、これらはいずれも、電動化、ソフトウェア定義型自動車、モビリティの新しいソリューションといった課題に直面するなかで、フォルヴィアが競争力をいっそう強化していくための鍵となるものです。

フォルヴィア取締役会会長、ミシェル・ド・ローゼンのコメント：

「マーティン・フィッシャーの就任により、彼が欧州と米国の大手装置メーカーで培った確かな経験と明確な戦略的ビジョンが当社にもたらされます。そのリーダーシップと専門知識は、フォルヴィアの変革を引き続き推進し、イノベーションを加速し、世界市場における当社のポジションをいっそう強固なものにしていくうえで、大きな資産となります。マーティンは、全世界のフォルヴィアの社員が高い能力と志を持っていると認識しています。当グループを率いるトップとして、大きな成功を収めてくれることを期待しています。」

フォルヴィア CEO、マーティン・フィッシャーのコメント：

「フォルヴィアのリーダーを務めることになり大変光栄に思います。フォルヴィアは、革新性に富み、熱意をもって取り組みを進めるグループであり、モビリティの将来を形づくり、イノベーション、サステナビリティ、パフォーマンスの独自のバランスを発揮しています。我々は業績に常に注力することを最優先としており、収益性とキャッシュ創出を維持しつつ、各事業における価値創造を実現しています。また、事業変革にも引き続き取り組んでまいります。今後の機会獲得をめざし、当社のレバレッジ解消への道を支えるべく、ポートフォリオを戦略的に見直す取り組みを始めました。業績を牽引するのは社員であることを踏まえ、当社では、社員のエンパワメ

ントを実行し、アカウントビリティを推進し、多様性を受け入れ尊重することで、経営陣の強化とフォルヴィア全体の卓越性をさらに向上させていきます。」

パトリック・コラーは 2025 年 5 月 28 日の年次グループ総会（Annual General Meeting of the Group）をもって任期が満了するまでフォルヴィアの取締役を務めます。取締役会は同日付でマーティン・フィッシャーの取締役就任を株主に提案し、承認を求めます。

マーティン・フィッシャー経歴

マーティン・フィッシャーは世界の自動車業界において 25 年間超にわたり専門性を培ったリーダーであり、豊かな国際経験に裏打ちされたその専門性は、価値創出、業績向上、テクノロジーに基づく成長の実現、強固な企業文化の確立といった分野にわたります。エンジニアとして教育を受け、ドイツと米国の国籍を有し、これまでにドイツ、米国、フランスに居住してその地で働いてきました。

1998 年に、シーメンス VDO（Siemens VDO）にて自動車業界でのキャリアをスタートしたのち、2006 年にヘラーの一員となり、その後、2007 年にはアメリカ・エレクトロニクス事業（Americas' Electronics business）のプレジデント兼 CEO に就任しました。

2014 年にボルグワーナーに入社し、欧州および南米におけるターボチャージャー事業を統括したのち、トランスミッションシステムズ（Transmission Systems）部門のプレジデントとして戦略委員会（Strategy Board）の一員に就任しました。

2019～2024 年には ZF グループ取締役を務め、パッシブセーフティ、アクティブセーフティ、シャーシシステム、エレクトロニクスおよび ADAS の 4 事業部門で利益成長を牽引するとともに、北米および南米地域とコーポレート・クオリティ（企業品質）を統括しました。

さらに、経営幹部としての役割のほか、リチウムバッテリー技術の革新的トップ企業であるサイオン・パワー・コーポレーション（Sion Power Corporation）の取締役を務めています。

フォルヴィアについて

グローバル自動車技術サプライヤーであるフォルヴィアは、フォルシアとヘラーの技術および生産上の強みを補完し合うことで構成されています。世界40カ国以上に260以上の工場と78のR&Dセンターを持ち、15,000人以上のエンジニアを含む15万人の従業員を擁するフォルヴィアは、現在および将来の自動車産業の課題に対して独自の包括的なアプローチを提供しています。6つのビジネスグループと13,000件以上の特許を有する強力なIPポートフォリオで構成され、世界のカーメーカー各社からイノベーションおよび統合のパートナーとして選ばれることに注力しています。2024年度のグループ連結売上高は270億ユーロでした。フォルヴィアは、ユーロネクスト・パリ市場にFRVIAの二モニックコードで上場しており、CAC Next 20、CAC SBT 1.5°インデックスの構成銘柄に名を連ねています。フォルヴィアは、モビリティの変革を予見し、実現することを約束するチェンジメーカーとなることをめざしています。
www.forvia.com